

高梁市地域防災力向上の目標・行動計画（案）

目標	項目	目標の方向性	課題	取組の方向性	取組の目標	具体的な取組内容	現状 (R2)	目標 (R6)	備考
市民一人ひとりが自らの命を守る行動がとれる	市民 (自助)	自分自身や家族の命を守るために、 市民一人ひとりが自ら判断して避難行動 を行う	・防災情報の認知度が低い ・事前に避難行動を考えていない	・市民一人ひとりが、居住地域の災害危険情報や防災行動に関して学ぶ。	・避難行動を考えている人の割合（ <u>72%→100%</u> ） ・防災関連のイベントに <u>3年間で参加したことのある人の割合（33%→75%）</u>	マイタイムライン講習会への参加	162人	1200人	マイタイムライン作成人数（累計）
						防災出前講座の開催	12回	72回	開催数（累計）
						住民参加型の防災訓練の実施	200人	1000人	市民参加者数（累計）
						防災教育の実施	1校	21校	市内小・中学校数
	地域 (共助)	市民一人ひとりの避難行動を後押しし、 地域で互いに助け合っ て地域の安全を確保する	・コミュニティ機能が低下している ・市や防災組織間の情報共有がない	・地域が、負担が少ない防災活動の事例などを参考にしながら、「できること」から始める。 ・地域が、より大きな組織で連携して地域住民の防災力を向上するための体制をつくる。 ・地域が、市と協力して連絡体制を構築する。	・防災訓練を毎年行う自主防災組織の割合（ <u>75%→100%</u> ） ・自主防災組織の結成割合（ <u>76.8%→90%</u> ）	自主防災組織結成相談会の開催	-	5回	相談会開催数（累計）
						自主防災組織連絡会の組織（自主防災組織、防災士）	未結成	結成	・自主防災組織連絡会 ・防災士連絡会
						自主防災組織支援ワークショップの開催	0回	12回	開催回数
						自主防災組織の防災訓練に係る経費等の補助拡充	10団体	全団体	補助対象団体数（年間）
						防災士等の資格取得に係る経費の補助拡充	43人	100人	防災士の数
						自主防災組織と他組織との連携体制強化	36団体	全団体	他の組織と連携している団体数
	市 (公助)	災害から市民の命が守られるよう、 市民の適切な避難行動を促進 させるとともに、 市の災害対処能力を向上 させる	・きめ細やかな情報発信が求められる ・整備が必要な計画が多くある	・市が、先行事例などを参考に情報伝達方法を改善する。 ・市が、整備が必要な計画やマニュアルについて整理し、優先順が高いものから策定する。	・住んでいる地域の災害に対する安全性・危険性を把握している人の割合（ <u>92%→100%</u> ） ・ <u>地域のハザードマップを持っている・見たことがある人の割合（71%→100%）</u> ・計画、マニュアルの策定、共有	避難所運営マニュアルの策定・配布・運用	策定	配布・運用	マニュアルの共有
						S N Sを活用した情報伝達手段の導入	未導入	導入	Twitter等の導入
						総合防災訓練の開催	未実施	実施	拡充した訓練の毎年実施
地域担当職員への防災研修の実施						1回	6回	研修の実施回数	
河川監視カメラの追加整備						7台	11台	カメラの設置数	
地域情報を共有する仕組みの構築						未構築	構築	マニュアル作成	
避難行動要支援者名簿の管理システムの導入						未導入	導入	システムの導入	
ハザードマップの電子化	未導入	導入	ハザードマップの策定						